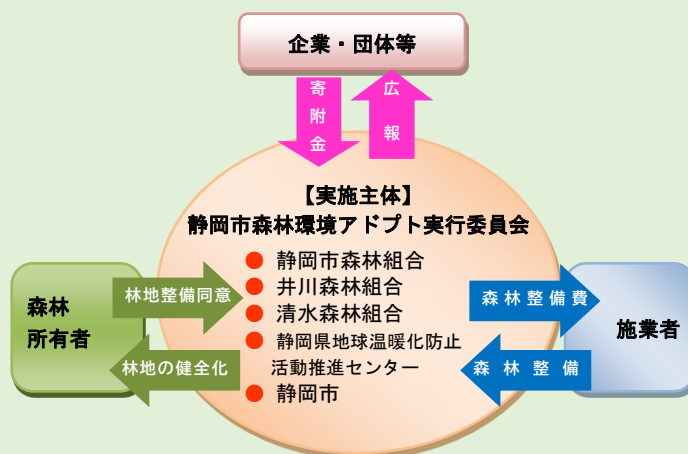


令和4年度 静岡市森林環境アドプト実行委員会 事業報告

「静岡市森林環境アドプト事業」は、森林地域の恩恵を受ける都市地域の企業・団体等の皆様に費用を御負担いただき、森林による二酸化炭素の吸収をはじめとした公的機能の向上に必要な森林の整備を行う取組です。

企業・団体、森林所有者、静岡市森林環境アドプト実行委員会（市内3森林組合、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、静岡市で構成）の3者が協働し、森林整備を行っています。



※ アドプトとは、日本語で「養子縁組」を意味します。

1 静岡市の森林の現状と整備地区の概要について

● 静岡市の森林の現状

静岡市の森林面積は、市域の76%を占め、そのうち43%が人工林です。しかし、森林所有者の高齢化や後継者不足により、人工林の中には一度も間伐等の整備がされていない未整備林も多く存在します。

● 整備場所の概要

静岡市森林環境アドプト実行委員会では、葵区の清沢地区を整備場所に設定し、令和3年度から事業に着手しています。整備場所の概要は次のとおりです。

所	在：葵区清沢地区
面	積：約36～39ha（3か年合計）
所	有：私有林
現	況：スギ・ヒノキ、雑木
整備方法	：伐捨間伐（間伐率20%以上）
事業期間	：令和3～令和5年度（3か年）



2 令和4年度の森林整備の実施について

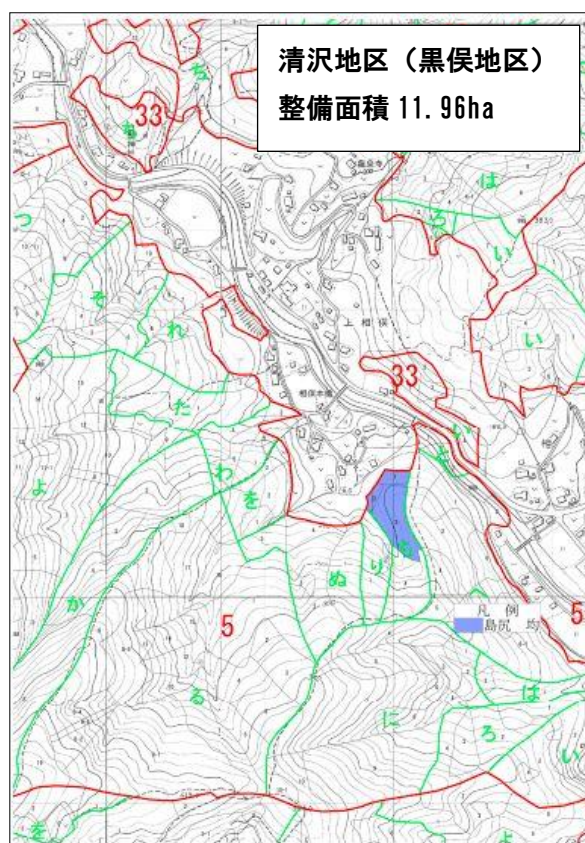
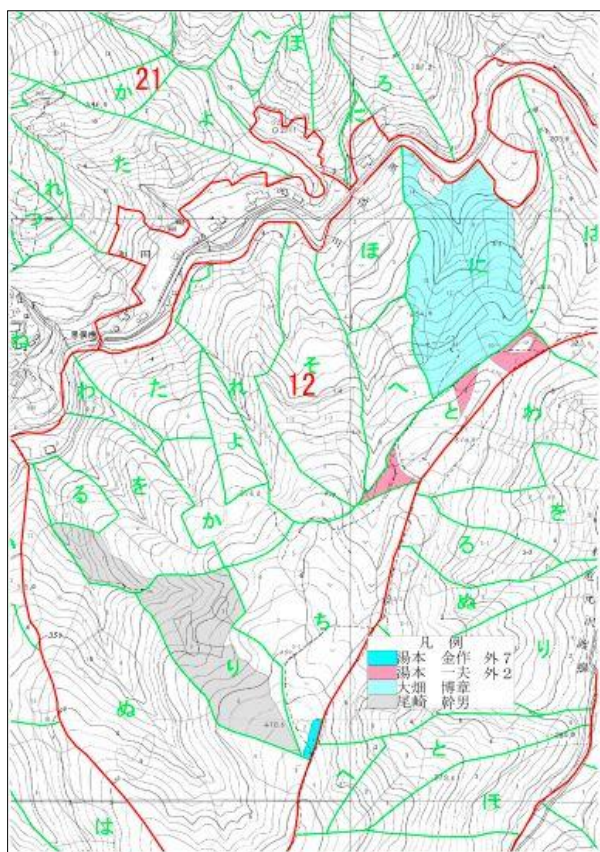
令和4年度は、葵区清沢地区の清沢西地区において、森林整備を合計11.96ha実施し約5,000本の木々を伐採しました。そして、平成23年から令和4年の12年間で、合計130.46ha整備が完了しました。130.46haは、駿府城公園約7.2個分(18ha/個)*に相当します。

*駿府城公園の内堀及びその内部の公園部分の合計が、約18ha(180,940㎡)とされている。

【森林整備前の様子】



【整備場所周辺地図】



整備前は、木々が密集していたため、森林内部に光が届きにくく、生育不良で細い幹の木が多い状態でした。しかし、今年の1～3月にかけて適宜間伐を行った結果、以下の写真の様に、森林内部に光が行き届くようになりました。

整備後は、若木の生育に必要なスペースと日光が十分に確保され、二酸化炭素の吸収促進に貢献することができます。加えて、水源涵養機能や防災機能の向上の他、生物多様性の確保等にも寄与することができます。

また、整備が完了した場所の道路脇に、森林環境アドプト企業を紹介する看板を設置しました。

【整備前後の様子】

整備前



整備中

※森林整備は静岡森林組合に委託



整備後



看板設置



【これまでの森林整備実績とそれに伴う二酸化炭素吸収量】

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
整備場所	葵区俵峰				清水区河内			葵区井川			葵区清沢	
森林整備面積 (ha)	7.8	8.8	8.3	7.2	17.6	9.36	14.28	13.14	11.73	9.24	11.05	11.96
地区別合計面積 (ha)	32.1				41.24			34.11			23.01	
森林整備面積累計 (ha)	7.8	16.6	24.9	32.1	49.7	59.06	73.34	86.48	98.21	107.5	118.5	130.5
二酸化炭素吸収量累計 (t-CO ₂)	47.5	96.2	142.6	183.7	283.0	337.8	414.3	484.5	547.0	602.7	667.0	736.7
一般家庭世帯相当 (世帯)	11	21	32	41	63	75	92	107	121	133	148	163
	H23～R4 (累計)											130.46
	4,543.00											1007.1

【参考】家庭からの二酸化炭素排出量 4.52 t-CO₂/世帯 出典：温室効果ガスインベントリオフィス

3 森林整備による間伐材の活用について

令和元年度から引き続き、間伐材の活用や事業内容及び寄附企業の紹介機会を増やすため、間伐材を活用した積み木を32セット製作しました。そして、過去に配布した園を除いた積み木を希望する市内こども園等から抽選を行い、32園に積み木を寄贈しました。今年度の寄贈で全希望園の配布が完了しました。

間伐材(ヒノキ)



製作した積み木(32セット)



配布したこども園からは「ヒノキの香りがとても良い」、「手に取った時の感触が優しい」といった声が届きました。積み木の寄贈を通じて、市産材の地産地消だけでなく、静岡市のこども達の【木育】*の促進や、伝統的木工技術の継承に貢献することができました。

なお、翌年度以降も積み木の製作を継続し、希望する全ての園に、順次寄贈していく予定です。

*木育…木材との関わりを深めることで、木についての理解を深めるだけでなく、鋭い感性や自然への親しみ、森林や環境問題に対する理解の基礎を育むこと。

こども園への寄贈の様子



4 静岡市森林環境アドプト企業認定証授与式及び積み木贈呈式について

令和5年12月22日（木）に静岡市役所本館第三委員会室にて、「令和4年度 静岡市森林環境アドプト企業認定証授与式」及び「積み木贈呈式（動画放映）」を開催しました。

授与式では、静岡市森林環境アドプト実行委員会会長から本事業へご協力いただいた企業・団体等の皆様に「静岡市森林環境アドプト企業認定証」を授与するとともに、静岡市長からは感謝状を贈呈しました。

感謝状・認定証の授与の様子



積み木贈呈式は、新型コロナウイルス感染症対策のため、予め「静岡サレジオ幼稚園」において積み木の寄贈式の様子を撮影させていただき、動画に編集したものを会場で放映いたしました。また、寄贈式にて子どもたちに読み上げた紙芝居（職員作成）を実演しました。

会場の受付横には、地球環境大賞「農林水産大臣賞」（フジサンケイグループ主催）の賞状・トロフィー等を展示しました。

積み木贈呈式の様子



会場外の様子



【森林環境アドプト企業数及び寄付金額の推移】

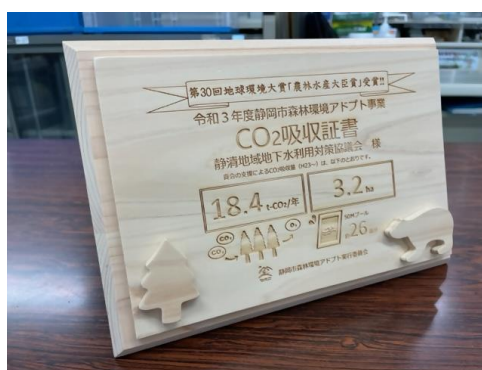
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
森林環境アドプト企業数(社)	12	15	18	17	40	38	36	41
寄附金額(円)	1,900,845	2,183,760	2,480,882	1,909,175	5,788,475	5,481,081	5,046,268	5,542,860
年度	R1	R2	R3	R4	合計			
森林環境アドプト企業数(社)	41	33	30	32	—			
寄附金額(円)	5,561,288	4,307,329	4,100,000	4,061,980	48,363,943			

5 その他の活動について

(1)二酸化炭素吸収証書の作成及び配布

森林環境アドプト企業の皆様には、事業報告とともに二酸化炭素吸収証書を贈呈します。この吸収証書は、令和4年度に実施した森林整備によって、吸収された二酸化炭素量を算出し、寄附金額に応じて吸収量を分配しております。

なお、令和4年度の森林整備面積の累計は、130.46ha となり、整備された森林による二酸化炭素吸収量は、736.7t-CO₂ となりました。



(2)しんきんビジネスマッチング静岡 2022 への参加

森林環境アドプト企業である、しずおか信用金庫（一般財団法人しずしん地域文化振興財団）様のご厚意で、令和4年10月5日（水）にツインメッセで開催された「しんきんビジネスマッチング静岡 2022」に参加しました。会場のブースでは、パネル等を展示し、森林環境アドプト事業のPRを行いました。



(3) こども向け紙芝居風の動画作成・配信

環境教育の推進及び本事業の周知を目的に、間伐を通じた森林保全に関する動画を制作し、令和5年5月に市公式YouTubeのアカウント上に公開しました。動画では、国内の人工林が増加した背景やその問題等について、子ども向けにイラストを使って紹介しています。

URL : https://youtu.be/UHoPNyKT_Nw

QRコード：右図のとおり

【サムネイル】



動画 QR コード

【動画の内容】



(4) 令和4年度静岡市森林環境アドプト実行委員会開催

開催日時：令和4年12月22日(木) 10:00~10:30

場 所：静岡市役所 静岡庁舎 本館3階 議会特別委員会室

議 題：(1) 令和4年度葵区清沢地区の森林整備計画及びその他事業スケジュールについて

(2) 令和4年度静岡市森林環境アドプト企業 寄附状況

(3) 今後の間伐材活用事業について